

## 南樺太の死亡野鳥から 高病原性鳥インフルエンザウイルスが 相次いで3件確認されました！

### 【概要】

- ・確認日：令和5年7月27日
- ・動物種：ウミスズメ科（種未同定）
- ・亜型：H5N1
- ・場所及び羽数：
  - ①サハリン州ドリンスク市  
.....1羽
  - ②同州マカロフ市  
..272羽
  - ③同州コルサコフ市  
.....1羽



ウミスズメ科は、まとめて日本に飛来する鳥種ではないものの、8月上旬からシギ・チドリ類等が、この地域を経て北海道や東北に渡ってくる他秋にはカモ類の飛来ルートにもなるため、今後十分な警戒が必要です。

家きんを飼養している皆さまは、あらためて以下の防疫対策をお願いします。

- ◇家きん飼養農場の**防鳥ネット**の再確認
- ◇ウイルスの人・車両又は野鳥を含む野生動物を介した農場内及び家きん舎内への**侵入防止対策**の徹底
- ◇農場周辺の**消石灰散布**など消毒の徹底

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで  
電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728  
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018